

創立20周年

学校だより

町田市立小山ヶ丘小学校



# おやまがおか

～全ては、子どもたちの笑顔のために！～

校長 大川 優

2024（令和6）年

11月30日 発行

第271号

〒194-0215 町田市小山ヶ丘五丁目37番 電話 042-770-6251 FAX 042-770-6258

## 「 目標に向かうことの大切さ 」

副校長 向井 俊哉

先日の運動会（ガオリンピック）には多くの保護者の方にご参観をいただき、ありがとうございました。皆様の声援や様々なサポートが子どもたちにとって大きな励みになったことと思います。

運動会（ガオリンピック）本番当日まで、子どもたちは何日も何時間も練習を重ねてきました。実際に披露できたのはわずかな時間ですが、そのために多くの時間や思いを重ねてきました。本番当日に思うような成果を挙げることもあれば、練習では発揮できたことが本番ではできない場合もあるでしょう。しかし、思うような結果が出なかったとしても、費やしてきた時間や努力は自分自身がよく分かっているはずなので、それが自分の中での自信になり、成功や失敗の体験を重ねることで子どもたちは成長していくのだと思います。また、自分がそこへ向かう気持ちが強ければ強いほど、努力が大きければ大きいほど、喜びや悔しさも大きくなるのではないのでしょうか。

学習指導要領「体育」のゲーム領域の学ぶべき内容に、「勝敗を受け入れること」という文言があります。スポーツにおいては、どうしても勝利至上主義に走り、勝つことだけが正義のようなどころがありますが、小学校の体育の中では勝つ、負ける経験を通してそれぞれの立場を味わわせるようにしています。私も担任時代に様々な運動を、メンバーを変え、いろいろなチームで体験させ、ルールやメンバーを工夫してできるだけ勝つ、負ける体験を多くの子にさせるよう指導してきました。ゲーム中に熱くなって言動が荒くなったり、反則をしてしまったりする子もいましたが、ゲームの始めと終わりには必ず挨拶や礼をさせ、互いを尊重するように指導していました。どんなに強い人やチームでも、相手がいないとゲームはできませんから・・・。

運動だけでなく、学習や行事において自分なりに「めあて」や「目標」をもって取り組むことはとても大切だと思います。日々の学校生活の中では、漢字の小テスト、まとめの50問テスト、音楽の歌や演奏、九九の暗唱、各教科のワークテストなど…。

各ご家庭でも、小さなことから目標を立てさせ、努力や練習を数多く経験させ、達成できた場合は大いに褒め、認めて達成感を味わわせてください。見てくれている、認めてくれる人がいることで本人の励みになり、自信や力になることでしょう。将来的には、部活動における対外試合、進学における受験、就職の際の面談・試験など、様々な人生の節目における取組でこのような経験が活きてくるはずです。学校でも多くの場面で「認め合い」の教育活動を推進してまいります。

本校では、これまでにお伝えしていますとおり、授業参観時における写真・動画の撮影は、肖像権や個人情報保護の観点から、ご遠慮いただいております。

なお、例外的に入学式や卒業式、運動会や音楽会は撮影可としております。ただし、撮影したものをホームページやブログ、SNS（LINEを含む）等、インターネット上にアップロード（公開）することはおやめください。ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。